

**FASF** 2025 年 11 月 11 日

各位

会 社 名 株式会社 TWOSTONE&Sons 代表者名 代表取締役 CEO 河端 保志 (コード番号:7352 東証グロース) 問合せ先 取締役 CFO 経営戦略本部長 加藤 真 (TEL. 03-6416-0057)

## TWOSTONE&Sons グループ、採用面接の工数削減「面談 AI」提供開始

株式会社 TWOSTONE&Sons (以下 TWOSTONE&Sons) のグループ会社である株式会社 Growth One (所在地:東京都渋谷区、代表取締役 CEO:武石尚大、以下 Growth One) は、AI を活用し面談の効率化を支援する「面談 AI」のサービス提供を開始することをお知らせいたします。

「面談 AI」は、Growth One の企業の AI 導入から社内定着までの伴走型パートナー「AI 推進室」が開発・ 提供するサービスで、AI による動画解析技術を活用し、企業の採用活動における一次評価をスコアリング 化することで、採用プロセスの効率化と評価の公平性向上を実現いたします。

記

## 1.「面談 AI」提供開始の背景

Growth One は、企業の AI 導入から社内定着までの伴走型パートナー「AI 推進室」を 2025 年 8 月に立ち上げ、企業の AI 利活用に対する支援を強化しています。

なかでも企業の人材採用分野では、「面接官の負担」「面談評価の属人化」といった課題に関する相談が多数寄せられており、AI 導入ニーズが高い領域です。その背景には、オンライン採用が一般化する中で、面接官による評価基準のばらつきや候補者比較の難しさといった課題の顕在化が見受けられます。特に、人材不足が深刻化し即戦力が求められる飲食業・サービス業などのアルバイト採用の現場では、大量の応募を短期間で公平に評価する必要があり、採用担当者の業務負担は増加傾向にあります。

こうした状況や課題を踏まえ、Growth One の「AI 推進室」から新たに、AI を活用し面談の効率化を支援する「面談 AI」の提供を開始いたしました。「面談 AI」により、一次評価のスコアリング化に AI を活用することで、業務効率化と評価の公平性向上の両面での支援をいたします。

## 2. 「面談 AI」とは

「面談 AI」は、AI 推進室が開発および提供するサービスで、AI による動画解析技術を活用し、企業の面談業務の効率化を支援いたします。具体的には、求職者が提出する自己 PR 動画を AI が自動解析し、スコアと判定理由を生成し採用担当者が採用可否の一助として活用する仕組みです。動画データをもとに AI が解析を行うシステムを採用することで、求職者が心理的な負担を感じにくく、企業が設定した採用基準に沿った公平な評価が可能になります。

AI は自己 PR 動画の映像・音声データを多角的に分析し、以下の観点でスコアリングを行います。

- ①表現力
- ②態度·非言語表現
- ③話している内容の質
- ④第一印象・清潔感

これにより、従来の感覚的な評価を"データに基づく評価"へと変換でき、面談の公平性・一貫性・効率性を飛躍的に向上させることが可能になります。AIが出力したスコアや判定理由をもとに、採用担当者が最終的な採用可否の判断材料として活用する設計となっています。

さらに、AI 推進室の強みともいえる"受託開発企業ならではのカスタマイズ力"を活かし、企業ごとの採用 基準や職種特性に合わせた独自モデルの構築を実施いたします。環境構築や管理画面の設定まで行うため、 導入後すぐに実務に活用できる状態で提供いたします。

3.「面談 AI」の導入により実現できること

「面談 AI」の導入により実現できること

企業と求職者の双方にとって、さまざまなメリットを提供いたします。

<企業側のメリット>

- ・採用基準の一貫性の確保
- ・採用スピードの向上
- ・ミスマッチの削減
- ・採用担当者の負担軽減
- <求職者側のメリット>
- ・心理的負担を抑えての求人応募が可能
- ・AI によるデータと面接官判断の掛け合わせにより公平な評価がされる
- ・自由な時間に応募が可能

「面談 AI」は、AI を活用しながらも人の判断を尊重できる設計を採用し、今後も企業と求職者が互いに納得できる、公平で効率的な採用プロセスの実現を目指します。そして AI 推進室を通し、Growth One はテクノロジーの力で企業や人材の成長を支え、自律的に課題を解決できる組織作りを支援してまいります。

以 上